

脳卒中専門医

高山赤十字病院 脳卒中専門医後期研修プログラム

1. 研修対象者
脳神経外科を専修科として脳卒中専門医をめざす初期臨床研修を終了した医師
2. 研修期間：5年間
シニアレジデント：3年間（認定内科医取得、専門医取得準備期間）
チーフレジデント：2年間（専門医取得期間）
3. 後期研修の目的
（A）内科医として地域医療に貢献し生活習慣病の総合的な診療能力を身につける
（B）脳卒中専門医として専門性を高める
4. 到達目標
（ア）認定内科医を取得する
（イ）脳神経外科専門医を取得する
（ウ）脳卒中専門医を取得する
5. 研修プログラム
（ア）内科・脳卒中診療 2年間
消化器チーム
循環器チーム
呼吸器チーム
内分泌・代謝・腎臓チーム
脳卒中救急対応
（イ）脳卒中専門医をめざす 3年間
（シニアレジデントの3年目にあたる1年は脳神経外科にて研修をする）
脳神経外科、救急医学、リハビリテーションなどを実践する。
この間、3 - 6ヶ月間の特定機能病院での研修に参加することが可能である。
6. 取得資格
研修プログラム2年目（卒後4年目）で認定内科医、プログラム終了後、脳神経外科学会専門医・脳卒中学会専門医の受験資格を得る
7. 研修中の医師の処遇について
当院規定により、常勤医師と同様の処遇とする。
8. 研修終了後の進路について
続き脳神経外科スタッフとして勤務が可能である。